

祝辞

温かい日差しが降り注ぎ、春の訪れを感じる今日の佳き日に、松山東雲女子大学・松山東雲短期大学にご入学された新入生の皆様、ご家族の皆様、誠に改めてとうございます。私たち在校生一同、皆様のご入学を心より歓迎いたします。

皆様は今、これから始まる大学生活にきつと心躍らせていることでしょう。すでに明確な目標があり、その実現に向けて大学生活を送ろうとしている方、あるいはこれから学生の生活で様々な専門的な知識を身に付け、多くの人と出会い、目標や夢を見つけようとしている方など、一人ひとりが様々な思いをもって今、この場所におられることと思います。

そんな思いとともに、これまでとは違った環境の変化に戸惑いや不安を感じている方もおられるのではないでしょう。私も入学当初は「友達はどこまでできるのだろうか」「授業についてはついていけるのだろうか」など、皆様と同じような不安を抱えていました。しかし、二年が経ち、嬉しい時には共に喜び、悩みや苦しみを抱えている時には一緒にその悩みを抱え、前を向けるよう励ましてくれる友人や、困ったときには優しくアドバイスをしてくださる先生方など、様々な人と出会い、とても充実した日々を送ることができています。

期待や希望に胸を膨らませている皆様には、これから大学生活を送る中でチャレンジする機会はきつと多くあると思います。その時にぜひチャレンジしてみてください。そうして得た力や経験は、今後の皆様の人生の糧となると思います。私も、チャレンジを重ねていった結果、在学生代表としてみなさんの前でこうして話すことが出来て、嬉しく思います。しかし、チャレンジすることにはとても勇気が必要です。もし勇気が足りないうときには私たち上回生や先生方、周りにいる友人を頼ってみてください。きつと何かの力になって、皆様の背中を押すことができると思います。

先生方や職員の方々には私たちが学生が困っていたら大学生

活のことだけでなく、どのような小さな悩みにも必ず手を差し伸べて親身になり寄り添って一緒に考えてください。私たち上回生も皆様のお手本となれるよう努めていきたいと思えます。

これからの皆様の大学生活が充実し、輝かしいものとなります。これを願って、お祝いの言葉とさせていただきます。

二〇二三年四月三日

在学生代表 学生会会長 大倉千怜